

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成30年10月18日(2018.10.18)

【公表番号】特表2017-526706(P2017-526706A)

【公表日】平成29年9月14日(2017.9.14)

【年通号数】公開・登録公報2017-035

【出願番号】特願2017-513199(P2017-513199)

【国際特許分類】

C 07 D 261/18 (2006.01)  
C 07 D 413/12 (2006.01)  
C 07 D 413/14 (2006.01)  
C 07 D 417/12 (2006.01)  
A 61 K 31/42 (2006.01)  
A 61 K 31/426 (2006.01)  
A 61 K 31/4439 (2006.01)  
A 61 K 31/454 (2006.01)  
A 61 K 31/497 (2006.01)  
A 61 K 31/5355 (2006.01)  
A 61 K 31/55 (2006.01)  
A 61 K 31/4545 (2006.01)  
A 61 P 35/02 (2006.01)  
A 61 P 35/00 (2006.01)

【F I】

C 07 D 261/18  
C 07 D 413/12 C S P  
C 07 D 413/14  
C 07 D 417/12  
A 61 K 31/42  
A 61 K 31/426  
A 61 K 31/4439  
A 61 K 31/454  
A 61 K 31/497  
A 61 K 31/5355  
A 61 K 31/55  
A 61 K 31/4545  
A 61 P 35/02  
A 61 P 35/00

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月7日(2018.9.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

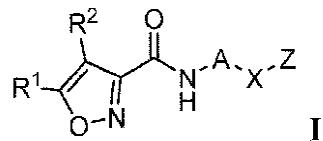
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式Iで表される化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物。

## 【化1】



(式中：

R<sup>1</sup> が、水素、C<sub>1</sub>～<sub>6</sub>アルキル、C<sub>1</sub>～<sub>4</sub>アルケニル、C<sub>1</sub>～<sub>4</sub>ハロアルキル、C<sub>3</sub>～<sub>6</sub>シクロアルキル、およびヒドロキシアルキルからなる群から選択され；

R<sup>2</sup> が、水素、ハロ、およびカルボキサミドからなる群から選択され；

A が、C<sub>1</sub>～<sub>10</sub>アルキレニル、(シクロアルキレニル)アルキル、任意に置換されるC<sub>3</sub>～<sub>12</sub>シクロアルキレニル、任意に置換されるC<sub>6</sub>～<sub>14</sub>アリーレニル、任意に置換される5員～14員ヘテロアリーレニル、任意に置換される4員～14員ヘテロシクレニル、および-C(H)R<sup>3</sup>R<sup>4</sup>からなる群から選択され；

ただし：

a) R<sup>1</sup> が、エチル、n-プロピル、イソプロピル、イソブチル、またはシクロプロピルであり；R<sup>2</sup> が水素である場合、A は、任意に置換された、任意に架橋されたピペリジネニルではなく；

b) R<sup>1</sup> が、エチルまたはシクロプロピルであり；R<sup>2</sup> が水素であり；X が、-N(R<sup>7</sup>)S(=O)<sub>2</sub>-、-N(R<sup>7</sup>)C(=O)-、または-N(R<sup>7</sup>)C(=O)C(R<sup>8</sup>)(H)-である場合、A は、任意に置換される1,4-シクロヘキシレニルではなく；

c) R<sup>1</sup> が、エチルまたはシクロプロピルであり；R<sup>2</sup> が水素であり；X が存在せず；Z が、アミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、またはヘテロシクロアミノである場合、A は、任意に置換される1,4-シクロヘキシレニルではなく；

d) R<sup>1</sup> が、水素、C<sub>1</sub>～<sub>6</sub>アルキル、またはC<sub>3</sub>～<sub>6</sub>シクロアルキルであり；R<sup>2</sup> が水素である場合、A は、任意に置換されるピロリジネニルではなく；

R<sup>3</sup> が、水素、C<sub>1</sub>～<sub>6</sub>アルキル、(ヒドロキシ)(アリール)アルキル、(アミノ)アルキル、(アルキルアミノ)アルキル、(ジアルキルアミノ)アルキル、ヒドロキシアルキル、アルコキシアルキル、アリールオキシアルキル、任意に置換されるC<sub>3</sub>～<sub>12</sub>シクロアルキル、任意に置換される4員～14員ヘテロシクロ、任意に置換されるC<sub>6</sub>～<sub>14</sub>アリール、アラルキル、アルコキシカルボニル、および-C(=O)N(R<sup>5</sup>)(R<sup>6</sup>)からなる群から選択され；

R<sup>4</sup> が、C<sub>1</sub>～<sub>6</sub>アルキル、ヒドロキシアルキル、任意に置換されるC<sub>3</sub>～<sub>12</sub>シクロアルキル、任意に置換されるC<sub>6</sub>～<sub>14</sub>アリール、任意に置換される5員～14員ヘテロアリール、任意に置換される4員～14員ヘテロシクロ、および(ヘテロアリール)アルキルからなる群から選択され；

R<sup>5</sup> が、水素およびC<sub>1</sub>～<sub>4</sub>アルキルからなる群から選択され；

R<sup>6</sup> が、水素、任意に置換されるC<sub>1</sub>～<sub>6</sub>アルキル、フルオロアルキル、ヒドロキシアルキル、(アミノ)アルキル、(アルキルアミノ)アルキル、(ジアルキルアミノ)アルキル、(シクロアルキルアミノ)アルキル、(ヘテロシクロ)アルキル、(シクロアルキル)アルキル、(アミノ)(カルボキサミド)アルキル、(アミノ)(ヒドロキシ)アルキル、(アミノ)(アリール)アルキル、(アミノ)(ヘテロアリール)アルキル、(ヒドロキシ)(アリール)アルキル、(アラルキルアミノ)アルキル、(ヒドロキシアルキルアミノ)アルキル、アルコキシアルキル、任意に置換されるC<sub>6</sub>～<sub>14</sub>アリール、任意に置換される4員～14員ヘテロシクロ、任意に置換される5員～14員ヘテロアリール、任意に置換されるC<sub>3</sub>～<sub>12</sub>シクロアルキル、アラルキル、および(ヘテロアリール)アルキルからなる群から選択され；

X が、-S(=O)<sub>2</sub>-、-S(=O)<sub>2</sub>N(R<sup>7</sup>)-、-N(R<sup>7</sup>)S(=O)<sub>2</sub>-、-S(=O)<sub>2</sub>C(R<sup>8</sup>)(H)-、-C(=O)-、-C(=O)N(R<sup>7</sup>)-、-

$N(R^7)C(=O)-$ 、 $-C(=O)O-$ 、 $-OC(=O)-$ 、 $-C(=O)C(R^8)$   
 $) (H)N(R^7)-$ 、 $-N(R^7)C(=O)C(R^8)(H)-$ 、 $-C(R^8)(H)$   
 $)C(=O)N(R^7)-$ 、 $-C(R^8)(H)N(R^7)C(=O)-$ 、および $-C(=O)C(R^8)(H)-$ からなる群から選択され；または $X$ が存在せず；

$Z$ が、水素、任意に置換される $C_{1\sim 6}$ アルキル、フルオロアルキル、ヒドロキシアルキル、アミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、ヘテロシクロアミノ、(アミノ)アルキル、(アルキルアミノ)アルキル、(ジアルキルアミノ)アルキル、(シクロアルキルアミノ)アルキル、(ヘテロシクロ)アルキル、(シクロアルキル)アルキル、(アミノ)(ヒドロキシ)アルキル、(アミノ)(アリール)アルキル、(アミノ)(ヘテロアリール)アルキル、(ヒドロキシ)(アリール)アルキル、(アラルキルアミノ)アルキル、(ヒドロキシアルキルアミノ)アルキル、アルコキシアルキル、任意に置換される $C_{6\sim 14}$ アリール、任意に置換される4員～14員ヘテロシクロ、任意に置換される5員～14員ヘテロアリール、任意に置換される $C_{3\sim 12}$ シクロアルキル、アラルキル、および(ヘテロアリール)アルキルからなる群から選択され；

ここで、 $-X-Z$ が、 $A$ 、 $R^3$ 、 $R^4$ 、または $R^6$ の任意の利用可能な炭素または窒素原子に結合され；

$R^7$ が、水素および $C_{1\sim 4}$ アルキルからなる群から選択され；

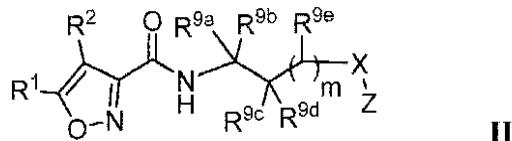
$R^8$ が、水素、 $C_{1\sim 4}$ アルキル、ヒドロキシ、アミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、シクロアルキルアミノ、(アミノ)アルキル、(アルキルアミノ)アルキル、(ジアルキルアミノ)アルキル、およびヒドロキシアルキルからなる群から選択される)

### 【請求項2】

$A$ が $C_{1\sim 10}$ アルキレニルである請求項1に記載の化合物、またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物であって、

化合物、またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物が、任意に、式II：

### 【化2】



(式中：

$R^{9a}$ および $R^{9b}$ が、独立して、水素および $C_{1\sim 4}$ アルキルからなる群から選択され；

$R^{9c}$ および $R^{9d}$ が、独立して、水素および $C_{1\sim 4}$ アルキルからなる群から選択され；または

$R^{9c}$ および $R^{9d}$ が、それらが結合される炭素原子と一緒にになって、3員～6員シクロアルキルを形成し；

$R^{9e}$ が、水素および $C_{1\sim 4}$ アルキルからなる群から選択され；

$m$ が、0または1であり；

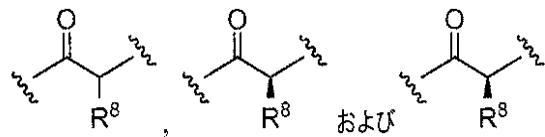
$X$ が、 $-N(R^7)C(=O)-$ 、 $-N(R^7)C(=O)C(R^8)(H)-$ 、および $-N(R^7)S(=O)_2-$ からなる群から選択され；

$R^8$ が、 $C_{1\sim 4}$ アルキル、アミノ、アルキルアミノ、およびジアルキルアミノからなる群から選択され；

$Z$ が、 $C_{1\sim 6}$ アルキル、(アミノ)アルキル、(アルキルアミノ)アルキル、(ジアルキルアミノ)アルキル、任意に置換される4員～14員ヘテロシクロ、および任意に置換される $C_{3\sim 12}$ シクロアルキルからなる群から選択される)で表され、

任意に、 $X$ は以下の群から選択され、

## 【化3】



$R^8$  は、 $C_{1\sim 4}$  アルキル、アミノ、アルキルアミノ、およびジアルキルアミノからなる群から選択される、請求項1に記載の化合物、またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物。

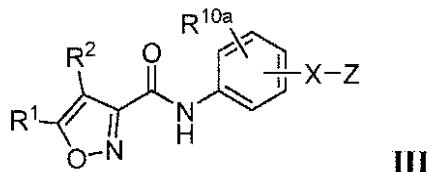
## 【請求項3】

$A$  が、任意選択的に置換される $C_{6\sim 14}$  アリーレニルである、請求項1に記載の化合物、またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物であって、

化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物が、任意に、

式III：

## 【化4】



(式中：

$R^{10a}$  が、水素、ハロ、 $C_{1\sim 6}$  アルキル、アルコキシ、ヒドロキシアルキル、およびアルコキシカルボニルからなる群から選択され；

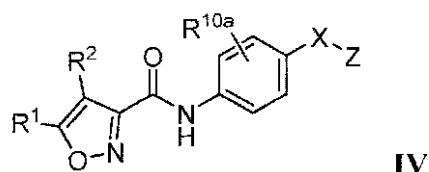
$X$  が、 $-C(=O)N(R^7)$  -、 $-N(R^7)C(=O)$  -、 $-C(=O)C(R^8)$  (H)  $N(R^7)$  -、 $-C(R^8)(H)C(=O)N(R^7)$  - および  $-S(=O)N(R^7)$  - からなる群から選択され；または  $X$  が存在せず；

$R^8$  が、 $C_{1\sim 4}$  アルキル、アミノ、アルキルアミノ、およびジアルキルアミノからなる群から選択され；

$Z$  が、水素、アミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、(アミノ)アルキル、(アルキルアミノ)アルキル、(ジアルキルアミノ)アルキル、(アミノ)(ヘテロアリール)アルキル、ヘテロアルキル、(アミノ)(ヒドロキシ)アルキル、(ヘテロシクロ)アルキル、任意に置換される $C_{3\sim 12}$  シクロアルキル、および任意に置換される4員~14員ヘテロシクロからなる群から選択される)で表され、

任意に、(a)式IV：

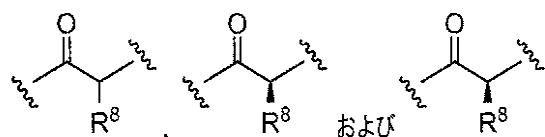
## 【化5】



で表されるか、

(b)  $X$  は以下の群から選択され、

## 【化6】



$R^8$  は、  $C_{1 \sim 4}$  アルキル、アミノ、アルキルアミノ、およびジアルキルアミノからなる群から選択される請求項 1 に記載の化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物。

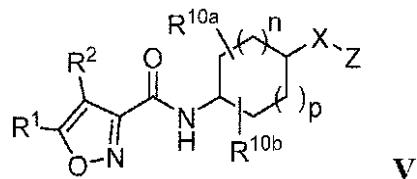
【請求項 4】

$A$  が、任意に置換される  $C_{3 \sim 12}$  シクロアルキレンイルである請求項 1 に記載の化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物であって、

化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物が、任意に、

式 V :

【化 7】



(式中 :

$R^{10a}$  および  $R^{10b}$  が、独立して、水素および  $C_{1 \sim 4}$  アルキルからなる群から選択され；

$X$  が、 $-S(=O)_2-$ 、 $-S(=O)_2N(R^7)-$ 、 $-N(R^7)C(=O)-$ 、 $-C(=O)N(R^7)-$ 、 $-N(R^7)S(=O)-$ 、および $-OC(=O)-$ からなる群から選択され；または  $X$  が存在せず；

$Z$  が、アミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、ヘテロシクロアミノ、(アミノ)アルキル、(アルキルアミノ)アルキル、(ジアルキルアミノ)アルキル、および(ヒドロキシアルキルアミノ)アルキルからなる群から選択され；

$n$  が、0 または 1 であり；

$p$  が、0 または 1 である)で表される請求項 1 に記載の化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物。

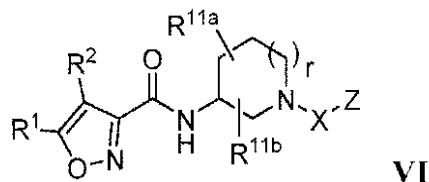
【請求項 5】

$A$  が、任意に置換される 4 員～14 員ヘテロシクレニルである請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物。

【請求項 6】

(a) 式 V I :

【化 8】



(式中 :

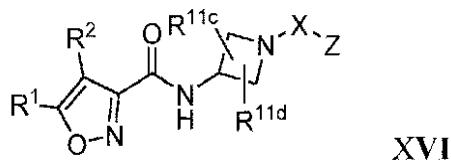
$R^{11a}$  および  $R^{11b}$  がそれぞれ、独立して、水素、 $C_{1 \sim 4}$  アルキル、およびアルコキシカルボニルからなる群から選択され；

$X$  が、 $-C(=O)-$ 、 $-S(=O)_2-$ 、および $-C(=O)C(R^8)(H)-$ からなる群から選択され；

$Z$  が、(アミノ)アルキル、(アルキルアミノ)アルキル、(ジアルキルアミノ)アルキル、(アミノ)(アリール)アルキル、(アラルキルアミノ)アルキル、(ヘテロシクロ)アルキル、任意に置換される  $C_{3 \sim 12}$  シクロアルキル、およびアラルキルからなる群から選択され；

$r$  が、0 または 1 である)で表されるか、

(b) 式 X V I :  
【化 9】



(式中：  
R<sup>1</sup> ~ <sup>11c</sup> および R<sup>1</sup> ~ <sup>11d</sup> がそれぞれ、独立して、水素および C<sub>1</sub> ~ <sub>4</sub> アルキルからなる群から選択され；

X が、-C(=O)- および -S(=O)<sub>2</sub> からなる群から選択され；または X が存在しない)で表され、

任意に、R<sup>1</sup> ~ <sup>11c</sup> および R<sup>1</sup> ~ <sup>11d</sup> が水素であり；

X が存在せず；

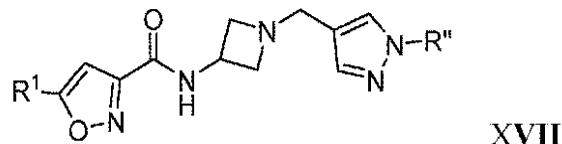
Z が、水素、任意に置換される C<sub>1</sub> ~ <sub>6</sub> アルキル、フルオロアルキル、ヒドロキシアルキル、(アミノ)アルキル、(アルキルアミノ)アルキル、(ジアルキルアミノ)アルキル、(ヘテロシクロ)アルキル、(シクロアルキル)アルキル、(ヒドロキシ)アリール)アルキル、アルコキシアルキル、任意に置換される C<sub>6</sub> ~ <sub>14</sub> アリール、任意に置換される 4 員 ~ 14 員ヘテロシクロ、任意に置換される 5 員 ~ 14 員ヘテロアリール、任意に置換される C<sub>3</sub> ~ <sub>12</sub> シクロアルキル、アラルキル、および(ヘテロアリール)アルキルからなる群から選択され；

R<sup>2</sup> が水素であるか、

任意に、化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物が、

式 X V I I :

【化 10】



(式中、R" が、アラルキルおよび(ヘテロアリール)アルキルからなる群から選択される)で表される請求項 5 に記載の化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物。

【請求項 7】

A が -C(H)R<sup>3</sup>R<sup>4</sup> であり、

任意に、R<sup>3</sup> が、C<sub>1</sub> ~ <sub>6</sub> アルキルおよび任意に置換される C<sub>3</sub> ~ <sub>12</sub> シクロアルキルからなる群から選択され；R<sup>4</sup> が、任意に置換される C<sub>6</sub> ~ <sub>14</sub> アリールである請求項 1 に記載の化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物。

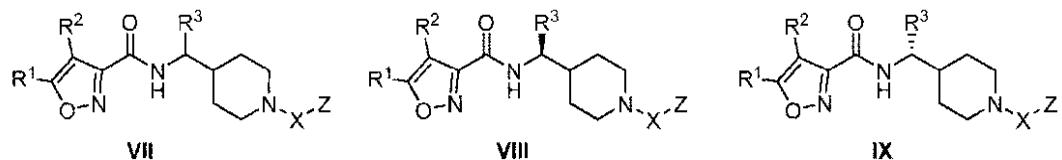
【請求項 8】

R<sup>4</sup> が、任意に置換される 4 員 ~ 14 員ヘテロシクロであり、

任意に、(a) R<sup>3</sup> が、C<sub>1</sub> ~ <sub>4</sub> アルキル、ヒドロキシアルキル、アルコキシアルキル、アルコキシカルボニル、任意に置換される C<sub>6</sub> ~ <sub>14</sub> アリール、およびアラルキルであるか、

(b) 化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物が式 V I I 、式 V I I I 、または式 I X ；

## 【化11】



(式中：

$R^3$  が、水素、 $C_{1\sim 4}$  アルキル、ヒドロキシアルキル、アルコキシアルキル、任意に置換される $C_{6\sim 14}$  アリール、アリールオキシアルキル、およびアラルキルからなる群から選択され、

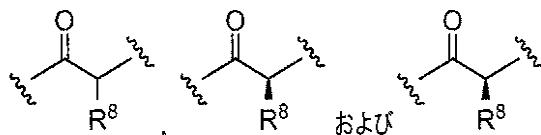
$X$  が、 $-S(=O)_2-$ 、 $-S(=O)_2N(R^7)-$ 、 $-S(=O)_2C(R^8)(H)-$ 、 $-C(=O)-$ 、 $-C(=O)N(R^7)-$ 、 $-C(=O)O-$ 、 $-OC(=O)-$ 、および $-C(=O)C(R^8)(H)-$  からなる群から選択され；または $X$  が存在せず；

$R^8$  が、 $C_{1\sim 4}$  アルキル、アミノ、アルキルアミノ、およびジアルキルアミノからなる群から選択され；

$Z$  が、 $C_{1\sim 6}$  アルキル、(アミノ)アルキル、(アルキルアミノ)アルキル、(ジアルキルアミノ)アルキル、(ヘテロシクロ)アルキル、ヒドロキシアルキル、任意に置換される $C_{3\sim 12}$  シクロアルキル、アラルキル、および(ヘテロアリール)アルキルからなる群から選択される)で表されるか

任意に、 $X$  は以下の群から選択され、

## 【化12】

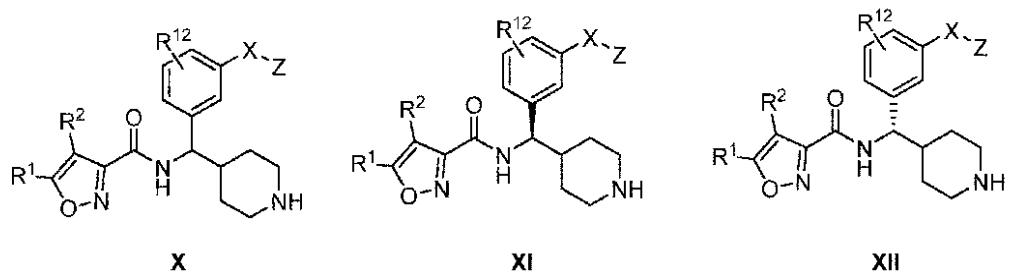


$R^8$  は、 $C_{1\sim 4}$  アルキル、アミノ、アルキルアミノ、およびジアルキルアミノからなる群から選択される表されるか、

(c)  $R^3$  が、水素およびメチルからなる群から選択されるか、

(d) 化合物、またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物が式X、式XI、または式XII：

## 【化13】



(式中、 $R^{1\sim 2}$  が、水素、ハロ、(アミノ)アルキル、(アルキルアミノ)アルキル、(ジアルキルアミノ)アルキル、ヒドロキシアルキル、(アラルキルオキシ)アルキル、アルコキシアルキル、ヘテロアルキル、(ヒドロキシアルキルアミノ)アルキル、(ヘテロシクロアミノ)アルキル、およびカルボキサミドからなる群から選択される)で表され、

任意に、(i)  $X$  が、 $-C(=O)N(R^7)-$  および $-S(=O)_2N(R^7)-$  からなる群から選択され；

$Z$  が、任意に置換される $C_{1\sim 6}$  アルキル、ヒドロキシアルキル、(アミノ)アルキル、(アルキルアミノ)アルキル、(ジアルキルアミノ)アルキル、(ヘテロシクロ)アル

キル、(シクロアルキル)アルキル、(アミノ)(ヒドロキシ)アルキル、任意に置換されるC<sub>6</sub>~C<sub>14</sub>アリール、任意に置換される4員~14員ヘテロシクロ、任意に置換される5員~14員ヘテロアリール、任意に置換されるC<sub>3</sub>~C<sub>12</sub>シクロアルキル、アラルキル、および(ヘテロアリール)アルキルであり；

R<sup>1</sup>~R<sup>2</sup>が水素であるか、

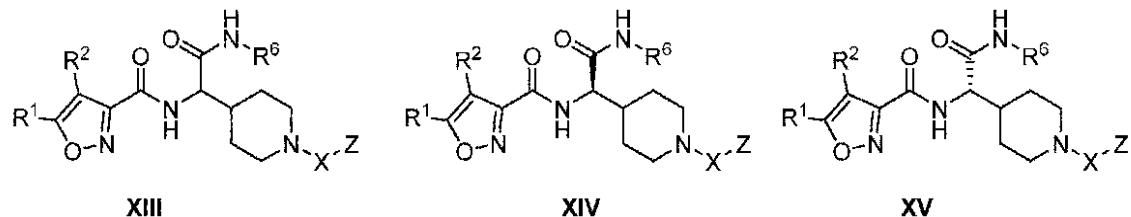
(ii) Xが存在せず；

Zが水素であり；

R<sup>1</sup>~R<sup>2</sup>が、八口、(アミノ)アルキル、(アルキルアミノ)アルキル、(ジアルキルアミノ)アルキル、ヒドロキシアルキル、(アラルキルオキシ)アルキル、アルコキシアルキル、ヘテロアルキル、(ヒドロキシアルキルアミノ)アルキル、(ヘテロシクロアミノ)アルキル、およびカルボキサミドからなる群から選択されるか、

(e) 化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物が式XIII~XV、または式XVI：

【化14】



(式中：

R<sup>6</sup>が、任意に置換されるC<sub>1</sub>~C<sub>6</sub>アルキル、ヒドロキシアルキル、(アミノ)アルキル、(アルキルアミノ)アルキル、(ジアルキルアミノ)アルキル、(ヘテロシクロ)アルキル、(シクロアルキル)アルキル、(アミノ)(ヒドロキシ)アルキル、任意に置換されるC<sub>6</sub>~C<sub>14</sub>アリール、任意に置換される4員~14員ヘテロシクロ、任意に置換される5員~14員ヘテロアリール、任意に置換されるC<sub>3</sub>~C<sub>12</sub>シクロアルキル、アラルキル、および(ヘテロアリール)アルキルからなる群から選択され；

Xが、-C(=O)N(R<sup>7</sup>)-、-C(=O)C(R<sup>8</sup>)(H)-、および-S(=O)<sub>2</sub>N(R<sup>7</sup>)-からなる群から選択され；またはXが存在せず；

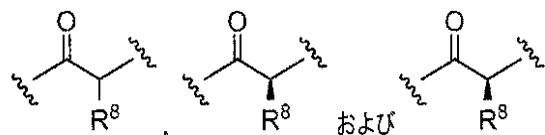
R<sup>8</sup>が、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>アルキル、アミノ、アルキルアミノ、およびジアルキルアミノからなる群から選択され；

Zが、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>アルキル、アミノ、アルキルアミノ、ジアルキルアミノ、(アミノ)アルキル、(アルキルアミノ)アルキル、(ジアルキルアミノ)アルキル、(アミノ)(ヘテロアリール)アルキル、および(アミノ)(ヒドロキシ)アルキルからなる群から選択される)で表され、

任意に、

Xが：

【化15】



からなる群から選択され；

R<sup>8</sup>が、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>アルキル、アミノ、アルキルアミノ、およびジアルキルアミノからなる群から選択される請求項7に記載の化合物またはその薬学的に許容できる塩または溶媒和物。

【請求項9】

R<sup>1</sup>が、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>アルキルおよびC<sub>3</sub>~C<sub>6</sub>シクロアルキルからなる群から選択されるか

、 任意に R<sup>1</sup> がシクロプロピルである請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容できる塩または溶媒和物。

【請求項 1 0】

本明細書の表 1、1 A、2、または 3 に示される化合物のいずれか 1 つまたは複数から選択される請求項 1 に記載の化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物。

【請求項 1 1】

請求項 1 ~ 1 0 のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容できる塩または溶媒和物と、薬学的に許容できる担体とを含む医薬組成物。

【請求項 1 2】

癌を治療するのに使用するための医薬組成物であって、

任意に、前記癌が、副腎癌、腺房細胞癌、聴神経腫、末端黒子型黒色腫、先端汗腺腫、急性好酸球性白血病、急性赤白血病、急性リンパ芽球性白血病、急性巨核芽球性白血病、急性単球性白血病、急性前骨髓球性白血病、腺癌、腺様囊胞癌、腺腫、腺様歯原性腫瘍、腺扁平上皮癌、脂肪組織腫瘍、副腎皮質癌、成人 T 細胞白血病 / リンパ腫、アグレッシブ NK 細胞白血病、AIDS 関連リンパ腫、胞巣型横紋筋肉腫、胞状軟部肉腫、エナメル上皮線維腫、未分化大細胞リンパ腫、未分化甲状腺癌、血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫、血管筋脂肪腫、血管肉腫、星細胞腫、非定型奇形腫様ラブドイド腫瘍、B 細胞性慢性リンパ球性白血病、B 細胞性前リンパ球性白血病、B 細胞リンパ腫、基底細胞癌、胆道癌、膀胱癌、芽細胞腫、骨肉腫、ブレナー腫瘍、褐色腫、バーキットリンパ腫、乳癌、脳腫瘍、癌腫、上皮内癌、癌肉腫、軟骨腫瘍、セメント腫、骨髓性肉腫、軟骨腫、脊索腫、絨毛腫、脈絡叢乳頭腫、腎明細胞肉腫、頭蓋咽頭腫、皮膚 T 細胞性リンパ腫、子宮頸癌、大腸癌、ドゴー病、線維形成性小円形細胞腫瘍、びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫、胚芽異形成性神経上皮腫瘍、未分化胚細胞腫、胚性癌腫、内分泌腺腫瘍、内胚葉洞腫瘍、腸管症関連 T 細胞リンパ腫、食道癌、封入奇形胎児、線維腫、線維肉腫、濾胞性リンパ腫、濾胞性甲状腺癌、神経節細胞腫、消化管癌、胚細胞腫瘍、妊娠性絨毛癌、巨細胞線維芽腫、骨巨細胞腫、グリア系腫瘍、多形膠芽細胞腫、神経膠腫、大脳神経膠腫症、グルカゴノーマ、性腺芽細胞腫、顆粒膜細胞腫、半陰陽性卵巣腫瘍、胆嚢癌、胃癌、有毛細胞性白血病、血管芽腫、頭頸部癌、血管外皮細胞腫、悪性血液疾患、肝芽腫、肝脾 T 細胞リンパ腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫、浸潤性小葉癌、腸癌、腎臓癌、喉頭癌、悪性黒子、致死性正中線癌、白血病、ライディッヒ細胞腫、脂肪肉腫、肺癌、リンパ管腫、リンパ管肉腫、リンパ上皮腫、リンパ腫、急性リンパ球性白血病、急性骨髓性白血病、慢性リンパ球性白血病、肝臓癌、小細胞肺癌、非小細胞肺癌、MALT リンパ腫、悪性線維性組織球腫、悪性末梢神経鞘腫瘍、悪性トリトン腫瘍、マントル細胞リンパ腫、辺縁帯 B 細胞リンパ腫、肥満細胞白血病、縦隔胚細胞腫瘍、乳腺髄様癌、甲状腺髄様癌、髄芽腫、黒色腫、髄膜腫、メルケル細胞癌、中皮腫、転移性尿路上皮癌、ミュラー管混合腫瘍、粘液性腫瘍、多発性骨髓腫、筋組織腫瘍、菌状息肉腫、粘液型脂肪肉腫、粘液腫、粘液肉腫、鼻咽頭癌、神経鞘腫、神経芽細胞腫、神経纖維腫、神経腫、結節型黒色腫、眼癌、乏突起星細胞腫、乏突起膠腫、好酸性腺腫、視神経鞘膜腫、視神経腫瘍、口腔癌、骨肉腫、卵巣癌、パンコースト腫瘍、甲状腺乳頭癌、傍神経節腫、松果体芽腫、松果体細胞腫、下垂体細胞腫、下垂体腺腫、下垂体部腫瘍、形質細胞腫、多胚腫、前駆 T リンパ芽球性リンパ腫、中枢神経系原発リンパ腫、原発性滲出液リンパ腫、原発性腹膜癌、前立腺癌、脾臓癌、咽頭癌、腹膜偽粘液腫、腎細胞癌、腎髄様癌、網膜芽細胞腫、横紋筋腫、横紋筋肉腫、リヒタートランスクローメーション、直腸癌、肉腫、シュワン細胞腫症、精上皮腫、セルトリ細胞腫、性索・性腺間質性腫瘍、印環細胞癌、皮膚癌、小円形青色細胞腫瘍、小細胞癌、軟組織肉腫、ソマトスタチノーマ、煤煙性いば、脊髄腫瘍、脾性辺縁帯リンパ腫、扁平上皮細胞癌、滑膜肉腫、セザリー病、小腸癌、扁平上皮癌、胃癌、T 細胞リンパ腫、精巣癌、卵胞膜細胞腫、甲状腺癌、移行上皮癌、咽頭癌、尿膜管癌、泌尿生殖器癌、尿路上皮癌、ブドウ膜黒色腫、子宮癌、疣贅性癌、視経路神経膠腫、外陰癌、膣癌、ワルデンストレームマクログロブリン血症、ワルチン腫瘍、およびウィルムス腫瘍からなる群から選択される請

求項 1 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 3】

癌の治療に使用するための化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物であって、任意に、前記癌が、副腎癌、腺房細胞癌、聴神経腫、末端黒子型黒色腫、先端汗腺腫、急性好酸球性白血病、急性赤白血病、急性リンパ芽球性白血病、急性巨核芽球性白血病、急性单球性白血病、急性前骨髄球性白血病、腺癌、腺様囊胞癌、腺腫、腺様歯原性腫瘍、腺扁平上皮癌、脂肪組織腫瘍、副腎皮質癌、成人T細胞白血病／リンパ腫、アグレッシブNK細胞白血病、AIDS関連リンパ腫、胞巣型横紋筋肉腫、胞状軟部肉腫、エナメル上皮線維腫、未分化大細胞リンパ腫、未分化甲状腺癌、血管免疫芽球性T細胞リンパ腫、血管筋脂肪腫、血管肉腫、星細胞腫、非定型奇形腫様ラブドイド腫瘍、B細胞性慢性リンパ球性白血病、B細胞性前リンパ球性白血病、B細胞リンパ腫、基底細胞癌、胆道癌、膀胱癌、芽細胞腫、骨肉腫、ブレナー腫瘍、褐色腫、バーキットリンパ腫、乳癌、脳腫瘍、癌腫、上皮内癌、癌肉腫、軟骨腫瘍、セメント腫、骨髓性肉腫、軟骨腫、脊索腫、絨毛腫、脈絡叢乳頭腫、腎明細胞肉腫、頭蓋咽頭腫、皮膚T細胞性リンパ腫、子宮頸癌、大腸癌、ドゴー病、線維形成性小円形細胞腫瘍、びまん性大細胞型B細胞リンパ腫、胚芽異形成性神経上皮腫瘍、未分化胚細胞腫、胚性癌腫、内分泌腺腫瘍、内胚葉洞腫瘍、腸管症関連T細胞リンパ腫、食道癌、封入奇形胎児、線維腫、線維肉腫、濾胞性リンパ腫、濾胞性甲状腺癌、神経節細胞腫、消化管癌、胚細胞腫瘍、妊娠性絨毛癌、巨細胞線維芽腫、骨巨細胞腫、グリア系腫瘍、多形膠芽細胞腫、神経膠腫、大脳神経膠腫症、グルカゴノーマ、性腺芽細胞腫、顆粒膜細胞腫、半陰陽性卵巣腫瘍、胆囊癌、胃癌、有毛細胞性白血病、血管芽腫、頭頸部癌、血管外皮細胞腫、悪性血液疾患、肝芽腫、肝脾T細胞リンパ腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫、浸潤性小葉癌、腸癌、腎臓癌、喉頭癌、悪性黒子、致死性正中線癌、白血病、ライディッヒ細胞腫、脂肪肉腫、肺癌、リンパ管腫、リンパ管肉腫、リンパ上皮腫、リンパ腫、急性リンパ球性白血病、急性骨髓性白血病、慢性リンパ球性白血病、肝臓癌、小細胞肺癌、非小細胞肺癌、MALTリンパ腫、悪性線維性組織球腫、悪性末梢神経鞘腫瘍、悪性トリトン腫瘍、マントル細胞リンパ腫、辺縁帯B細胞リンパ腫、肥満細胞白血病、縦隔胚細胞腫瘍、乳腺腫瘍、甲状腺腫瘍、髄芽腫、黒色腫、髄膜腫、メルケル細胞癌、中皮腫、転移性尿路上皮癌、ミュラー管混合腫瘍、粘液性腫瘍、多発性骨髓腫、筋組織腫瘍、菌状息肉腫、粘液型脂肪肉腫、粘液腫、粘液肉腫、鼻咽頭癌、神経鞘腫、神経芽細胞腫、神経纖維腫、神経腫、結節型黒色腫、眼癌、乏突起星細胞腫、乏突起膠腫、好酸性腺腫、視神経鞘膜腫、視神経腫瘍、口腔癌、骨肉腫、卵巣癌、パンコースト腫瘍、甲状腺乳頭癌、傍神経節腫、松果体芽腫、松果体細胞腫、下垂体細胞腫、下垂体腺腫、下垂体部腫瘍、形質細胞腫、多胚腫、前駆Tリンパ芽球性リンパ腫、中枢神経系原発リンパ腫、原発性滲出液リンパ腫、原発性腹膜癌、前立腺癌、膀胱癌、咽頭癌、腹膜偽粘液腫、腎細胞癌、腎髓様癌、網膜芽細胞腫、横紋筋腫、横紋筋肉腫、リヒタートランスフォーメーション、直腸癌、肉腫、シュワン細胞腫症、精上皮腫、セルトリ細胞腫、性索・性腺間質性腫瘍、印環細胞癌、皮膚癌、小円形青色細胞腫瘍、小細胞癌、軟組織肉腫、ソマトスタチノーマ、煤煙性いぼ、脊髓腫瘍、脾性辺縁帯リンパ腫、扁平上皮細胞癌、滑膜肉腫、セザリー病、小腸癌、扁平上皮癌、胃癌、T細胞リンパ腫、精巣癌、卵胞膜細胞腫、甲状腺癌、移行上皮癌、咽頭癌、尿膜管癌、泌尿生殖器癌、尿路上皮癌、ブドウ膜黒色腫、子宮癌、疣贅性癌、視経路神経膠腫、外陰癌、膣癌、ワルデンストレーモマクログロブリン血症、ワルチン腫瘍、およびウィルムス腫瘍からなる群から選択される請求項 1 ~ 10 に記載の化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物。

【請求項 1 4】

請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物と、前記化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物を、癌に罹患している患者に投与するための使用説明書とを含むキットであって、任意に、前記癌が、副腎癌、腺房細胞癌、聴神経腫、末端黒子型黒色腫、先端汗腺腫、急性好酸球性白血病、急性赤白血病、急性リンパ芽球性白血病、急性巨核芽球性白血病、急性单球性白血病、急性前骨髄球性白血病、腺癌、腺様囊胞癌、腺腫、腺様歯原性腫瘍、腺扁平上皮癌、脂肪組織

腫瘍、副腎皮質癌、成人T細胞白血病／リンパ腫、アグレッシブNK細胞白血病、AID-S関連リンパ腫、胞巣型横紋筋肉腫、胞状軟部肉腫、エナメル上皮線維腫、未分化大細胞リンパ腫、未分化甲状腺癌、血管免疫芽球性T細胞リンパ腫、血管筋脂肪腫、血管肉腫、星細胞腫、非定型奇形腫様ラブドトイド腫瘍、B細胞性慢性リンパ球性白血病、B細胞性前リンパ球性白血病、B細胞リンパ腫、基底細胞癌、胆道癌、膀胱癌、芽細胞腫、骨肉腫、プレナー腫瘍、褐色腫、バーキットリンパ腫、乳癌、脳腫瘍、癌腫、上皮内癌、癌肉腫、軟骨腫瘍、セメント腫、骨髓性肉腫、軟骨腫、脊索腫、絨毛腫、脈絡叢乳頭腫、腎明細胞肉腫、頭蓋咽頭腫、皮膚T細胞性リンパ腫、子宮頸癌、大腸癌、ドゴー病、線維形成性小円形細胞腫瘍、びまん性大細胞型B細胞リンパ腫、胚芽異形成性神経上皮腫瘍、未分化胚細胞腫、胚性癌腫、内分泌腺腫瘍、内胚葉洞腫瘍、腸管症関連T細胞リンパ腫、食道癌、封入奇形胎児、線維腫、線維肉腫、濾胞性リンパ腫、濾胞性甲状腺癌、神経節細胞腫、消化管癌、胚細胞腫瘍、妊娠性絨毛癌、巨細胞線維芽腫、骨巨細胞腫、グリア系腫瘍、多形膠芽細胞腫、神経膠腫、大脳神経膠腫症、グルカゴノーマ、性腺芽細胞腫、顆粒膜細胞腫、半陰陽性卵巣腫瘍、胆囊癌、胃癌、有毛細胞性白血病、血管芽腫、頭頸部癌、血管外皮細胞腫、悪性血液疾患、肝芽腫、肝脾T細胞リンパ腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫、浸潤性小葉癌、腸癌、腎臓癌、喉頭癌、悪性黒子、致死性正中線癌、白血病、ライディッヒ細胞腫、脂肪肉腫、肺癌、リンパ管腫、リンパ管肉腫、リンパ上皮腫、リンパ腫、急性リンパ球性白血病、急性骨髓性白血病、慢性リンパ球性白血病、肝臓癌、小細胞肺癌、非小細胞肺癌、MALTリンパ腫、悪性線維性組織球腫、悪性末梢神経鞘腫瘍、悪性トリトン腫瘍、マントル細胞リンパ腫、辺縁帯B細胞リンパ腫、肥満細胞白血病、縦隔胚細胞腫瘍、乳腺髄様癌、甲状腺髄様癌、髄芽腫、黒色腫、髄膜腫、メルケル細胞癌、中皮腫、転移性尿路上皮癌、ミュラー管混合腫瘍、粘液性腫瘍、多発性骨髄腫、筋組織腫瘍、菌状息肉腫、粘液型脂肪肉腫、粘液腫、粘液肉腫、鼻咽頭癌、神経鞘腫、神経芽細胞腫、神経纖維腫、神経腫、結節型黒色腫、眼癌、乏突起星細胞腫、乏突起膠腫、好酸性腺腫、視神経鞘髄膜腫、視神経腫瘍、口腔癌、骨肉腫、卵巣癌、パンコースト腫瘍、甲状腺乳頭癌、傍神経節腫、松果体芽腫、松果体細胞腫、下垂体細胞腫、下垂体腺腫、下垂体部腫瘍、形質細胞腫、多胚腫、前駆Tリンパ芽球性リンパ腫、中枢神経系原発リンパ腫、原発性滲出液リンパ腫、原発性腹膜癌、前立腺癌、膀胱癌、咽頭癌、腹膜偽粘液腫、腎細胞癌、腎髄様癌、網膜芽細胞腫、横紋筋腫、横紋筋肉腫、リヒタートランスフォーメーション、直腸癌、肉腫、シュワン細胞腫症、精上皮腫、セルトリ細胞腫、性索・性腺間質性腫瘍、印環細胞癌、皮膚癌、小円形青色細胞腫瘍、小細胞癌、軟組織肉腫、ソマトスタチノーマ、煤煙性いぼ、脊髄腫瘍、脾性辺縁帯リンパ腫、扁平上皮細胞癌、滑膜肉腫、セザリー病、小腸癌、扁平上皮癌、胃癌、T細胞リンパ腫、精巣癌、卵胞膜細胞腫、甲状腺癌、移行上皮癌、咽頭癌、尿膜管癌、泌尿生殖器癌、尿路上皮癌、ブドウ膜黒色腫、子宮癌、疣贅性癌、視経路神経膠腫、外陰癌、膣癌、ワルデンストレームマクログロブリン血症、ワルチン腫瘍、およびウィルムス腫瘍からなる群から選択されるキット。

【請求項15】

SMYDタンパク質媒介性疾患を治療する方法に用いられる請求項1～10のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容できる塩もしくは水和物。